

学びの多様化学校分教室型の設置について

杉並区における不登校（病気や経済的理由以外での30日以上欠席）の児童・生徒数は、令和6年度1,034名と10年前の平成26年度235名の約4.4倍となっており、今後も更に増加することが見込まれます。

区ではさざんかステップアップ教室において、心の休養や人とのつながりの居場所を必要とする児童・生徒の支援を行っていますが、一方で学習意欲があり社会的自立に向けた支援を必要としている児童・生徒もいるため、不登校児童・生徒の学びの場も多様性が求められています。このような状況に対応するため、区では学びの多様化学校※設置に向けた検討を進めてきましたが、以下のとおり開設場所及び時期を決定し、開設に向けて取り組むこととします。

※文部科学省の指定により、不登校児童・生徒の実態に配慮した特別の教育課程を編成して教育を実施する学校。

1 学びの多様化学校の概要

(1) 設置形態

分教室型（高南中学校の分教室として設置）

(2) 設置場所

旧高円寺図書館（杉並区高円寺南2-36-25）

(3) 開設予定時期

令和10年4月

(4) 対象生徒

区内在住の不登校または不登校傾向にある中学生

（小学生は、児童一人での通学が困難なことから、さざんかステップアップ教室及び校内別室指導により不登校児童の学びを保障する。）

(5) 受入生徒数

全体で約50名を想定

2 学びの多様化学校設置に係る今後の主なスケジュール(予定)

令和7年12月 特別な教育課程検討部会設置

令和8年度 改修設計実施

令和9年1月 文部科学省へ設置申請書を提出

令和9年秋 改修工事実施（令和10年3月まで）

令和10年度 開設

(設置場所地図)

